



# 世界文化遺産登録に向けて

国・県指定文化財

## 〔八〕相川鉦山遺跡 鎮目市左衛門墓

鎮目市左衛門は名を惟明（これみちあ）といい、元和4年（1618）〜寛永4年（1627）まで佐渡奉行を勤めました。



▲現在の鎮目市左衛門墓

た。先祖は甲斐国山梨郡鎮目村（現在の山梨県笛吹市）の出身で、父は武田信玄、勝頼2代に仕え、武田家滅亡後は徳川氏に仕えたといわれています。惟明は父の後を継ぎ、関ヶ原の役では徳川秀忠の軍に属して出陣し、信州真田の上田城攻めでは七本槍の一人として活躍しました。

鎮目奉行は就任後間もなく、大久保長安が趣向をこらして建てた奉行所の書院や庭園の茶屋などを、贅沢すぎるとして取り壊しました。また、相川の人々に對して市価の2割安で米を販売したり、佐渡小判や佐渡一國で通用する極印銀（ごくいんぎん）を発行するなど流通経済の安定を図りました。さらに山師に對して公費から資金や資材を貸付けたり、御直山（おんしきやま）（幕府が直接経営する鉦山で、山師に炭や薪などの生産資材を無料給付す



▲大正6年の鎮目祭の様子

るかわりに、採掘された鉦石の一部を公納させる制度）の建て直しを図るなどの産金政策を積極的に行いました。鎮目奉行の支配した10年間は佐渡金銀山の最盛期といわれ、江戸時代の記録にも「山出の金銀も前後無類の盛を得る」と書かれています。

鎮目奉行は寛永4年、戸地村にて64歳で亡くなりました。死因は明らかではありませんが、戸地村には鉦石を粉成するための水車があり、その視察中に急死したと伝えられています。菩提寺は相川下山之神町の総源寺ですが、遺体は遺言により火葬にして下相川吹上浦（ふきあがうら）に葬られました。鎮目奉行は生前、吹上浦の風景を好み、小亭を建てて休暇の際にはよくここを訪れたとい

われています。鎮目奉行は山師を手厚く保護し、庶民の生活安定を図ったことから、「鎮目さん」と称され、長らく相川の人々に愛されてきました。起源は不明ですが、毎年旧暦の4月14日を鎮目祭として人々が集まって、墓前に花や線香を供えるという行事が行われていたそうです。

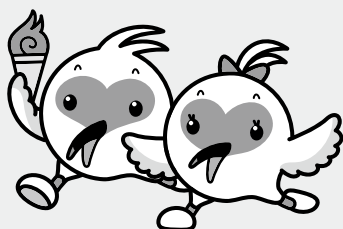
現在の墓は、弘化2年（1845）に鎮目奉行の長男の八代後の惟也等（これなり）によって建てられたものです。吹上付近には鉦山の石白を大量に切り出した石切場があり、相川の人々に慕われたこととあいまって、墓は大量の切石の積み上げによる立派な造りとなっています。昭和33年、新潟県の史跡に指定され、現在もお静かに相川の人々の暮らしを見守っています。

◆世界遺産・文化振興課

☎ 27-4170



▶墓の隣には鎮目奉行の出身地である山梨県春日居町（現笛吹市）と旧相川町の友好の碑がある。



# トキめき新潟国体

平成21年開催 トキはなて 君の力を 大空へ 第64回国民体育大会 No.19

## 佐渡市国体ポスター絵画コンテストの表彰式を行いました

市民の国体開催の気運の向上を目的として、トキめき新潟国体の佐渡市独自の広報ポスターを作成するため、夏休み期間中に市内の小中学生を対象にポスター絵画を募集したところ、19校から67点の応募があり、浅原洋哉審査員、高橋保審査員、白杵国男審査員から審査をいただき、最優秀賞1点、優秀賞2点の受賞作品が決定。10月30日に本庁市長応接室で表彰式を行いました。受賞者には、高野市長から賞状と記念品としてトッキキのぬいぐるみ等の国体グッズが手渡されました。



受賞された3名は、右から  
優 秀 賞 両津小学校1年 中川すずさん  
最優秀賞 二宮小学校5年 渡部睦月さん  
優 秀 賞 両津小学校2年 野水莉沙さん



最優秀賞：渡部睦月さんの作品

最優秀賞の作品を使用した広報ポスターは、12月中旬に支所、教育事務所、保育園、小中学校、高等学校等各公共施設を中心に掲示しますので、ご覧ください。応募いただきました作品の展覧会も計画しています。おたのしみに！

受賞された3名のみなさん、おめでとうございます。

(受賞作品は、佐渡市国体ホームページトピックス 10月分でご覧いただけます。  
ホームページアドレス[http://sougo.city.sado.niigata.jp/kikaku/kokutai/kokutai\\_index.jsp](http://sougo.city.sado.niigata.jp/kikaku/kokutai/kokutai_index.jsp))

## トキめき新潟国体カウントダウンボードの除幕式を行いました



カウントボードの掲示

11月13日、本庁前庭に設置したカウントダウンボードの除幕式を行いました。除幕式には、高野市長と実行委員会副会長3名、開催競技団体の代表者4名の計8名から除幕していただきました。その後、昭和39年の新潟国体で選手として活躍された佐渡市体育協会の尾湯会長、バスケットボール競技の代表として加茂小ミニバスケットボール部の



静間勇人さん、軟式野球競技の代表として畑野小野球部の中川祥太郎さんよりそれぞれ「6」「8」「3」のボードを掲示していただきました。最後に金井保育園園児70名とトッキキが国体の成功を祈りながら、色とりどりの風船を大空に放しました。風船は、園児の歓声と願いで高く高く舞い上がっていきました。

◀国体の成功を願い風船を放った金井保育園園児

### お知らせ

◎現在、佐渡市実行委員会事務局では、国体の運営を支える市民ボランティアを募集しています。

特に、佐渡野球連盟からの要望で、事前研修が必要な軟式野球競技の場内アナウンサー(ウグイス嬢)を6名募集しています。経験がなくても、研修会も予定していますので、アナウンサーをやりたい方、興味のある方のご応募をお待ちしています。

◎トキめき新潟国体イメージソング「ガムシャラな風になれ」のCDとダンスDVDを斡旋しています。

イメージソングCDは1枚500円以上の協賛金で、ダンスDVDは1枚1,000円以上の協賛金で皆様にお渡ししています。

ご希望の方は、佐渡市実行委員会事務局までご連絡ください。

トキめき新潟国体佐渡市実行委員会事務局

市役所 企画振興課 国体推進室内 ☎ 63-4152 FAX 63-5125